

不適切なキャッシュ設定に関するご報告

2025年5月27日
一般社団法人ハーティン

平素より当サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、当サービスにおいて、2025年5月23日12:06 ～ 5月24日 01:21 の間に発生したシステム不具合により、一部のユーザーが 他のユーザーとしてログインされた状態となる事象が確認されました。

原因は、不適切なキャッシュ設定によるものです。現在はずすでに対応を完了しており、再発防止策も講じております。また、アクセスログの精査により、個人情報の漏洩は確認されておりません。

本件により、皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。
また影響範囲の調査に時間を要し、事案の発生からご報告まで遅くなりましたことを心よりお詫び申し上げます。以下に、詳細をご報告いたします。

◆ 事案の概要

プロジェクト画像の表示速度向上を目的として、キャッシュ設定を変更した際、本来キャッシュ対象外であるはずのログイン情報が含まれる形でデータが保存されてしまいました。

その結果、一部の画面表示においてログイン情報が復元され、利用中のユーザーが異なるアカウントにログインされてしまうという挙動が発生しました。

◆ 発生期間と時系列

期間: 2025年5月23日(金) 12:06 ～ 5月24日(土) 01:21

時刻	対応内容
2025年5月23日(金) 12:06	キャッシュ設定の変更(問題発生)
2025年5月23日(金) 22:28	メンテナンスモードに切り替え

2025年5月23日(金)23:16	キャッシュ設定を削除し、メンテナンスモードを解除(一次対応)
2025年5月24日(土)01:21	再度メンテナンスモードに切り替え
2025年5月24日(土)01:42	強制ログアウトを行うように修正し、メンテナンスモードを解除

◆ 対応内容(2025年5月27日現在)

ログイン情報が新たに保存されることがないよう、不適切なキャッシュ設定の削除を実施しました。
異なるユーザーとしてログインした状態になる挙動をなくすため、すべてのユーザーを強制ログアウトする修正を実施しました。
アクセスログ等を調査した結果、ユーザーの個人情報が他者から閲覧された事実はないことを確認しました。

◆ 原因

- 適切なレビューの不足
変更内容は社内レビューを経てリリースされましたが、想定外の挙動が発生するケースを事前に十分に検出できておらず、結果として不具合が発生したことを重く受け止めております。

◆ 再発防止策

同様の不具合を未然に防ぐため、以下の対策を講じます。

- キャッシュ設定に関連する変更は、リスクレビュー項目の見直しと検証環境での再現性試験を強化

この度は、多くのユーザーの皆さまにご心配をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げますとともに、皆さまの信頼回復に向けて再発防止策を徹底してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問い合わせ先

E-mail: info@heartin.com